

令和2年度卓越した技能者（現代の名工）被表彰者名簿

職種名	ふりがな 氏名 (年齢)	所属	技能功績の概要
打刃物鍛造仕上工	ひらかわ やすひろ 平川 康弘 (69歳)	佐助	<p>堺打刃物の鍛造技術を極め、植木鋏・生花鋏等の打刃物の鋏を製作している。優れた技能としては、極軟鋼と鋼の手槌での鍛接である。一般的には電動ハンマーで垂直にのみ鍛造されるが、鋼の強度を高めるため、垂直だけでなく全方向から手槌で鍛造を行う。刃先から足まで一本の鉄を鍛造して製作し、仕上げの研ぎまで100以上の工程を一人で行えるものは全国でもほぼ皆無である。</p>
機械部品組立工	やまだ けんいち 山田 健一 (69歳)	ダイセイ株式会社	<p>ベアリング・自動車部品向け、超仕上げ盤組立及び加工調整作業の中で、キサゲ作業の高精度な技能を有し摺動部隙間を数ミクロンまで抑えることができる。また、超仕上げ盤のスピンドルユニット組立にて、性能を左右する、精度数ミクロン以下を実現した。加工調整標準書等を取りまとめ業務効率化を具現化。顧客からもスーパーバイザーの指名が多く、当社の信頼性向上に多大に貢献した。</p>
建築大工	さくもと ひろあき 作本 博昭 (65歳)	株式会社作本工務店	<p>一級建築大工技能士及び枠組壁建築技能士並びに構造設計一級建築士としてマルチな技能・技術を有し、法隆寺を原点とする「規矩術」伝承の第一人者である。難解な振れ隅にも展開作図法を考案駆使して、高度な墨付けが出来る優れた技能も有している。また、伝統的構造建築物の施工に当たり、扇たる木の割り付け方法や反軒の曲線及び木割り方法に精通し、高度な現寸図を作成して木材に墨入れ加工する技能は業界屈指と評されている。</p>
理容師	ゆきお まさと 鞆尾 正人 (63歳)	株式会社 ヴィジュアルライズ コーポレーション	<p>数々のコンテストで上位入賞を果たしたヘアカット技術を根底に、髪を削る感覚を重視したカット技術を構築する。また、顧客に最も似合う髪形を迫及する為、理容・美容の両免許を取得し、それぞれ優れた点を取り入れた「理・美容融合カット技法」を実用化した。理容組合をはじめ多くの団体・学校等で後進技能者の指導育成及び、コンテスト審査員を務める傍ら審査委員長として後進審査員の育成にも尽力している。</p>

職種名	ふりがな氏名 (年齢)	所属	技能功績の概要
日本料理調理人	うえの おさむ 上野 修 (59歳)	有限会社崑川 (浪速割烹崑川)	かつて「天下の台所」と評された大阪の食文化は、全国または海外から入って来た食材を、目利きと技で類稀なる料理を作り上げたことである。その伝統と文化を継承しながらも、時代の要請を見事に受け止め、昇華させた「なにわ料理」を確立したこと。同時に「なにわ野菜」の復権に大きく寄与した。それは料理人と生産者が結びつき、切磋琢磨し、双方に良き影響をもたらすということが後進の料理人に勇気と希望与えることになった。これは大阪の食文化の発展を支えることに繋がる。そして食育活動も熱心に行うことで食べる側への貢献度も高い。
家具類内張工	もりした あきひさ 森下 明久 (56歳)	有限会社モリス工芸社	日本の伝統的藁土手工法で明治から昭和中期に多く製作された椅子の修理に必要なバネ吊り土手差し技能に優れ、ミシン縫製と手縫い仕上げ縫製を組み合わせ合わせた応用技能にも高い評価を得ている。一級技能検定実技試験に於いて主任技能検定委員を務めた。また、地球環境エコ事業啓発施設で古い椅子を直し再使用してゴミを減らすリユース事業で、いす張り技能の講師としても活躍し貢献している。
フラワー装飾師	おかだ さち 岡田 幸 (68歳)	サチ・フローラル ・デザイン	フラワー装飾では「高いデザイン性」のためには、植物の映える部位以外は破棄し、デザイン上保水が困難な場合は植物を破棄・交換しており、「植物エコロジー」への意識は薄かった。氏は、植物の破棄が少ない新たなデザインと保水が可能となる新技法とそれを支える熟練した手技などによって、「高いデザイン性」と「植物エコロジー」の両立を実現した。 また、自身の教室並びに公共団体や技能士会など広く後進指導を行っている。
玉掛工	しもむら ふきお 下村 富喜雄 (64歳)	日立造船株式会社 堺工場	玉掛作業に関する技能（クレーン等の吊り具を用いて行う荷掛け及び荷外し作業、また、ワイヤー等の吊り具の計画、準備、移動等も含めて玉掛作業という。）に45年以上従事し、その中でも100トンを超える大型構造物の吊り具の選定、計画、準備については、豊富な知識、経験から非常に優れている。現在も社内の技能伝承のスキルインストラクターとして後進の指導に邁進している。